

# ひざし

2015 11

No. 201



全日本ホルスタイン共進会で山口由幹牧場  
(遠軽町若咲内)が快挙達成！(詳細は2ページ)



# えんゆう勢が全日本ホルスタイン共進会で大活躍！ 山口牧場が優等賞1席、情野牧場が優等賞5席に輝く

第14回 全日本ホルスタイン共進会



優等賞1席に輝いた山口由幹さんとリップランド・アメイジング・ランディ号を囲んで

乳牛改良の成果を競う全日本ホルスタイン共進会が、10月23日から26日にかけて、胆振管内安平町の北海道ホルスタイン共進会場で、遠くは沖縄県からの出品を含む全国42都道府県から380頭を集めて開催され、北見管内から5頭、えんゆうから2頭を出品し、第7部（経産牛30月未満）に山口由幹さん（遠軽町若咲内）が出品したリップランドIIアメイジングIIランディ号が部のトップとなる優等賞1席に選ばれた。快挙を成し遂げました。

同共進会は5



リップランド・アメイジング・ランディ号をリードする山口由幹さん



第10部で優等賞5席に輝いたパッションランド・シーバー・リンディ号をリードする情野祐樹さん

年に1度の開催。前回大会は口蹄疫と東日本大震災が発生したことをうけて中止されたため、10年ぶりの開催で北海道では初めての大会となり、24、25日の2日間、月齢や品種などで分けられた全18部門で審査がおこなわれました。

今回、優等賞1席を獲得した由幹さんは「町やJAにお世話になり、当日も多くの方が来場して声援を送ってもらったところ、このような賞をいただくことが出来ました。ありがとうございます。」と笑顔で

話しました。

また、第10部（経産牛36月以上42月未満）に情野祐樹さん（遠軽町生田原豊原）が出品したパッションランドIIシーバーIIリンディ号も部の5番目にあたる優等賞5席に選ばれ、えんゆう勢は2頭ともに優良な成績をおさめました。

閉会式では「次回大会の2020年九州宮崎県都城でみなさんまた会いましょう。」と締められ、成功裏のうちに閉幕となりました。

## 各地区で甜菜収穫作業が最盛期

足早に冬に向かって季節が移ろい出した10月中旬、えんゆう管内の各地区では、砂糖の原料となる甜菜（びんさい）の収穫作業が最盛期をむかえています。

今回、取材にうかがった遠軽町豊里の前島英樹さんの家では、今年は15haの甜菜を栽培していて、「今年は雨が多いこともあり、少し早めに収穫作業を始めたおかげで雪が降る前に無事に収穫を終えれそうでした。」と笑顔で話していました。



収穫機をつかっててん菜を掘り起こします

収穫作業は、まず甜菜の葉をビートタッパーという機械で切り落とした後、ビートハーベスターを使って、大地の中で大きく実った甜菜を収穫していく様子が見られました。

収穫された甜菜は、畑の横に作った土場に積み上げた後、順次製糖工場に出荷され、精製作業を経た後、砂糖となって消費者の手に届きます。

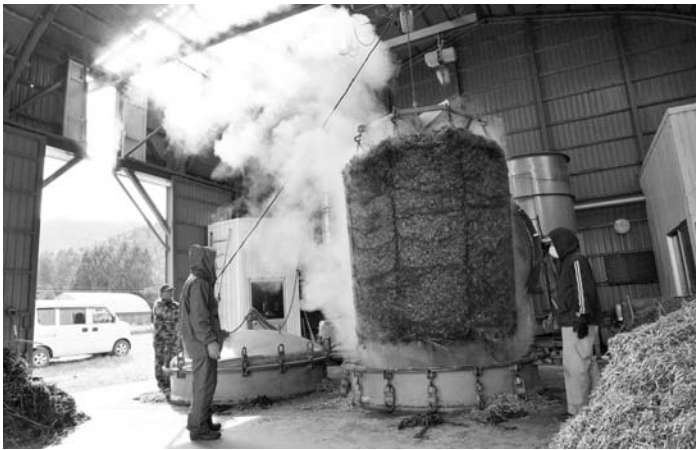
各地区での収穫作業は11月上旬まで続けられる予定です。

## 青しその蒸留作業がスタート

えんゆう管内の遠軽地区と生田原地区では、9月に収穫して天日で乾燥させた青しそを蒸留して搾油する作業が10月上旬から始まりました。

青しそは、すべて企業との契約栽培でJAを通じて出荷され、サラダのドレッシングや菓子類、風味調味料等につかわれています。

今回取材にうかがった生田原地区では、4戸の耕作者が20haを栽培しており、10月5日から作業がスタートしました。



青しそ蒸留作業の様子

搾油作業は、大きな蒸留釜に乾燥させて刻んだ青しそを詰め込んで、蒸気をあてることで搾油します。

約1時間の蒸留作業が終わり、釜が開けられると一気に蒸気が吹き出して、辺り一面には青しその良い香りが立ち込めていました。

各地区での蒸留作業は10月下旬までおこなわれます。

## 今月の主な記事

- えんゆう勢が全日本ホルスタイン共進会で大活躍!..... 2
- 各地区で甜菜収穫作業が最盛期、青しその蒸留作業がスタート..... 3
- 平成27年度公共牧場退牧作業、オホーツク農業祭、湧別高校生が職場体験実習にきました..... 4
- 第16回JA組合長杯パークゴルフ大会、年金友の会秋季パークゴルフ大会..... 5
- エーコープ各店収穫祭、11月18日（水）は『一日皆貯金』の日です..... 6
- 農協法公布記念日にあたって..... 7
- 共済課からのお知らせ..... 8
- 普及センターより..... 9
- 理事会のあらまし、退職者挨拶、読者の声..... 10
- クロスワードパズル、秋の農事部署談会開催について..... 11
- JAバンクウインターキャンペーン2015、いもまた作造くん..... 12



# 晩秋のまきばから1000の頭が家路に 平成27年度公共牧場退牧作業

山々の紅葉が里まで下りて、冬の足音が聞こえ出した晩秋をむかえて、えんゆう管内の4地区6カ所の公共牧場では、春から放牧していた牛たちの退牧作業が10月19日の白滝地区

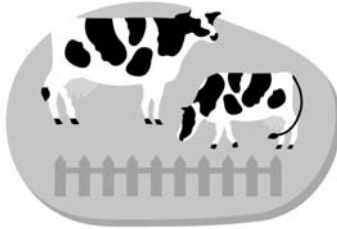
を皮切りに30日までの間、順次おこなわれました。

退牧作業では、利用農家、JA、各関係機関の皆さんが牧場に集まり、乗降場に集められた牛たちを一頭ずつ確認と捕獲して飼い主ご



運搬車に積み込まれて飼い主の元に戻ります

とに分けたあと、次々と家畜運搬車に積み込む作業がみられ、牛たちは、約5ヵ月過ごした牧場から、飼い主の待つ牛舎やJAの育成センターに向かいました。夏の間、新緑が眩しかった牧場で美味しい青草を食みすすくと育った牛たちが、それぞれの飼い主の牛舎で活躍してくれることをご祈念申し上げます。



## 農業加工品販促活動と乳製品消費拡大をPR オホーツク農業祭



販売活動の様子

オホーツクのJA青年部員が集い、今年収穫した野菜や農業加工品などの販売と食育活動をおこなうオホーツク農業祭が、10月17日にサンドーム北見（北見市）で開催され、JAえんゆう青年部も農業加工品の販売活動と乳製品消費拡大をPRするために参加してきました。

今年、JA女子職員3名にも販売を手伝ってもらい、JAで製造しているレトルトカレーとアイスクリームの販売、消費拡大運動で牛乳の無料配布をおこない、好評のうちに活動を終わることが出来ました。今後も販促活動や消費拡大運動を青年部の各専門部とあわせて、随時おこなってまいりますので、ご理解ご協力お願い申し上げます。

## 湧別高校生が 職場体験実習にきました

JAには毎年、地元の湧別高校から2年生の生徒が職場体験に来ており、10月14日、湧別高校2年生の池田樹生くん、前田智明くんの2名が訪れて、職場体験実習をおこないました。

職場体験実習は、地元の中高生が「職業」と「地域の産業」に触れることでしっかりとした職業意識や社会に対しての興味と関心をもってもらうことを目的に実施されており、JAも毎年受け入れておこなっています。

今回、2人はJAの野菜加工施設で南瓜の加工をおこないました。普段、やったことがなくて慣れない仕事だったと思いますが、2人も一生懸命やっていて、普段とは違った体験が出来たと思います。

また、今回の体験が今後の進路について少しでも役立つもらえれば幸いです。



南瓜の皮剥き体験をしました

# 元気はつらつと楽しくプレイ 第16回JA組合長杯パークゴルフ大会

10月18日、湧別町五鹿山パークゴルフ場で、第16回JA組合長杯パークゴルフ大会が開催され、52名（男子31名、女子21名）が参加しました。当日はさわやかな秋空が広がる絶好の運動日和の中、腕達者の参加者の皆さんが日頃の練習の成果を發揮し、熱戦を繰り広げました。

結果は優勝スコアが、男子が90、女子が102と高いレベルの結果となりました。上位順位は下記の通りです。



優勝した森正実さん（写真右）と但馬美代子さん（写真左）

## 第16回JAえんゆう組合長杯パークゴルフ大会結果（敬称略）

[4コース パー132]

順位	男	スコア	女	スコア
優勝	森 正実	90（グロス90、HD0）	田島美代子	102（グロス102、HD0）
準優勝	青柳 恒敏	96（グロス96、HD0）	亀田 友江	103（グロス 98、HD5）
3位	今野 清	96（グロス96、HD0）	森 順子	106（グロス106、HD0）

※同スコアの場合はカウントバック方式で順位を決定。



年金友の会は、10月7日、年金友の会秋季パークゴルフ大会を湧別町五鹿山パークゴルフ場白樺コースで開催しました。今回の参加者は、上湧別地区21名、遠軽地区14名、丸瀬布地区3名、生田原地区3名あわせて41名でした。

# 澄み渡る青空の下で楽しくプレイ 年金友の会秋季パークゴルフ大会

当日は、絶好のパークゴルフ日和となり、快晴の中、参加者の皆さんはレベルの高い熱戦をくりひろげて、笑顔のうちに終了となりました。競技結果については、左記の通りです。

### 今年の上位入賞者（敬称略）

#### ●男子の部

優勝 青柳 恒敏（上湧別）  
準優勝 加藤 勇（上湧別）  
3位 丸田 量一（生田原）  
ベストグロス 青柳 恒敏（上湧別）

#### ●女子の部

優勝 高村 節子（上湧別）  
準優勝 小野 礼子（上湧別）  
3位 渡部千鶴子（上湧別）  
ベストグロス 小野 礼子（上湧別）

# 秋の穫れたて農産物を特価販売 エーコープ各店収穫祭

秋は食欲の秋ともいわれ、春に植えた野菜などの実りが収穫される季節です。

今年もエーコープ各店では、消費者にこの秋に穫れたての野菜などを特価で販売する収穫祭を10月中旬から11月初旬にかけて順次開催し、多くの消費者の皆さんに訪れました。

会場では、新鮮な野菜などが所狭しと並べられ、消費者の皆さんが両

手一杯に抱えて買い物する様子がみられました。

また、収穫祭ではやきとりなどの出店販売がおこなわれたり、買っていただいたお客様限定の玉ねぎの無料詰め放題や豪華賞品が当たるくじ引き抽選会がおこなわれたりして、大いに盛り上がりました。

今年度もエーコープへのごひいきよろしくお願い申し上げます。



収穫祭では玉ねぎの無料詰め放題（上）や豪華賞品が当たる抽選会（下）がおこなわれました

## 11月18日(水)は『一日皆貯金』の日です

11月18日は、第68回目の農協法制定記念日です。毎年この日を記念して全職員が顧客訪問による「一日皆貯金」を実施しています。

毎年の恒例行事となり、一日皆貯金には1000名以上ものお客様に貯金をしていただいています。

今年も、職員が皆様のお宅に集金におうかがいすることと存じますが、ご協力お願い申し上げます。

### ～懸賞金～

特賞	5本	10,000円
金賞	15本	5,000円
銀賞	35本	3,000円
銅賞	100本	1,000円

※当選発表については、1月号の誌面において発表し、当選者には別途ご案内いたします。





# 農協法公布記念日にあたって

北海道農業協同組合中央会 会長 飛田 稔 章



昭和22年11月19日に農業協同組合法（農協法）が制定され、今年で68年目を迎えました。

戦後の食料不足等の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、農業生産力の増進と農業者の経済的・社会的地位の向上をはかり、国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され農協が設立しました。

農協は「農民による農民のため組織」として、協同組合原則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神のもと、幾多の困難な状況を乗り越え、組合員の経営と生活の安定並びにより良い地域社会の実現をめざし、各種事業を展開しながら今日に至っています。言うまでもなく、農協法は農協の組織・事業を運営する基本法として極めて重要な役割を担っており、また、農協法公布記念日を契機に、改めて農協の原点に立ち返り、その意義と役割について共通認識を深めることが重要であります。

このような中、過般、農協改革法案の成立、T P P交渉の大筋合意という我が国の農業・J Aに係る極めて大きな情勢変化があったところです。

農協改革については、法改正と農業所得の向上の関係などに関して、いまだに納得のいく説明なり理解が進まない一方で、准組合員制度のあり方や監査の仕組みなどの重要案件について今後の検討課題となっており、改めて地域農業の振興や農協運営への影響がないよう、政府に対する働きかけを含め、関連する取組みを進めていく必要があります。

一方、T P P交渉については、交渉参加12か国の閣僚会合を経て、去る10月5日による大筋合意がなされた経過にあります。

交渉に関する情報開示が極めて不十分であり、国民的議論もないままに大筋合意という結果に至ったことに対して強い憤りを覚えるとともに、生産現場においては、今回の合意内容と国会決議との整合性をはじめ、これまでの交渉の取り進め方には到底納得がいかなない状況にあります。

農業のみならず他の分野の合意内容についても全容が不明瞭であり、交渉を担ってきた政府・与党においては、国民との約束ともいえる国会決議と今回の合意内容との整合性や各分野の合意内容の全貌について説

明責任を果たす必要があります。

我々J Aグループ北海道としては、これらの状況を見極めつつ、今後の取組みを再構築した中で、農業経営をはじめ地域農業・地域社会の持続的発展に支障がないよう、関係方面への働きかけなど最大限の努力を傾注してまいる所存です。

T P P交渉だけに限ったことではありませんが、国民との信頼関係がなければ国を形づくることは不可能であります。

とりわけ地方創生が叫ばれている中にあつては、各地域の声に十分に耳を傾け、真に国民に寄り添った対応が国には求められているのではないでしようか。

かかる状況のもと、先般、3年に一度のJ A北海道大会が開催され、【北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」】に関する決議がなされたところであります。

農業は、関係者それぞれの自助努力とともに、一般消費者・地域住民の理解と協力のもとに成り立つ産業であり、今回の決議事項にはその思いが込められております。

組合員・J A・連合会・中央会が各々の役割を再認識するとともに、J Aグループ北海道がより一体となり総合力を十分発揮した中で、大会決議事項を着実に実践していくことが大会開催の真の目的であります。前述のとおり、農業・J Aを取り巻く環境は激動しており、生産現場では将来に対する不安が渦巻いております。

しかしながら、我々農業者・J Aグループは、農業という生命産業に携わっているという責任感と自負心のもと、この情勢変化の中から今後に向けた取組みを見出し、いくととも、農業・J Aに対する幅広い理解と共感を得る不断の努力を行いながら、長年にわたり先人が築き上げた本道農業並びに農業協同組合の基盤をさらに発展させ、後世にしっかりと継承するよう共に頑張ろうではありませんか。

今後とも、本道農業並びにJ Aがますます発展することを心より祈念し、農協法公布記念日にあたってのご挨拶といたします。

## 11月は、労働保険適用促進強化期間です!!

- \*事業主の皆さん。労働保険の加入はお済みですか。
- \*労働保険に加入して、従業員の方々が安心して働ける職場にしましょう。

労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称で、労働者の生活の安定、福祉の増進等を図ることを目的に、国が直接管理運営している保険です。農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用する事業については、法人・個人を問わず加入が義務づけられています。

- \*農業は、個人経営の事業で常時5人以上の労働者がいる場合適用事業所となり加入する義務があります。  
したがって常時5人未満については、暫定任意適用事業となります。（任意で加入可能）
- \*法人経営の事業は、常時一人でも労働者がいる場合、適用事業所になります。

問い合わせ先 厚生労働省北海道労働局総務部労働保険徴収課  
(☎011-709-2311)  
または最寄りの労働基準監督署・公共職業安定所  
えんゆう農協の担当は、共済課（本所・各支所）です。

## 労働災害保険とJA傷害共済に 加入してWの保障!!

ご存知のことと思いますが、農作業の機械化が進み、毎年度農作業中の事故が多数発生しております。

農業は、他の産業に比べて事故リスクが高い産業になっているのが現状です。

万一の農作業事故に備えて労災保険、傷害共済に加入して下さい。

\*特にアルバイト使用人等雇用労働者がいる事業主は必ず労災保険に加入して下さい。

万一の時、治療費は全額支払われますし、休業補償等も支払われます。  
それ以上に 相手に対し変な気を使わずに治療に専念してもらえます。

**労災保険・雇用保険のご相談は、共済課まで!!**



# 畑作

## 野菜(本年度の生育経過と次年度に向けて)

### 一 たまねぎ

移植は平年より二日早く始まり、移植期間に降雨がなかったことで七日早く終了しました。しかし移植後も降雨がなく、活着遅れが見られたため、多くのほ場で灌水作業が実施されました。

六月上・下旬の降雨と日照不足(六月平年対比六十四%)により生育は軟弱徒長傾向で推移しました。葉鞘径が太かったため球肥大や倒伏・枯葉がやや遅れました。

七月下旬の降雨により球肥大が促進され、収量は平年を上回る結果となりました。

病害虫では軟腐病・スリップスの発生時期が早く、発生量も多く推移しました。また、移植後の低温により抽台の発生が「北もみじ2000」を中心に見られました。

次年度に向けて軟腐病の発生を減らすために、堆肥を考慮した施肥量の検討(窒素減肥)が重要となります。発生が多かったほ場については施肥量を再考しましょう。

スリップスについては予察を徹底し、発生量が多くないうちに適期防除を実施することが重要となります。また、合成ピレスロイド剤の散布効果が見られなかったほ場では使用を避け、有機リン剤やスピノシ

ン剤で対応しましょう。

### 二 ブロッコリー

移植後の生育は順調に進み、七月出荷作型は計画通りの出荷となりました。八月および九月出荷作型は八月中旬以降の気温が平年よりも低温で推移したため、生育期間の延長により収穫時期が遅れましたが、品質は良好でした。

コナガの発生時期は五月後半と前年並で、発生量は平年並でした。

五月下旬以降、平年より高温で経過した時期にブロッコリーを加害するナガメやキスジトビハムシが多く発生しましたが、適切な防除により大きな被害には至りませんでした。

花蕾腐敗病は平年よりも早く七月上旬から発生したものの、発生量は少なく推移しました。

今後の病害虫防除については、年次により発生時期が早まる可能性があるため、気象経過やほ場確認を随時行い適期防除を心がけましょう。

### 三 スイートコーン

は種作業は順調に進み、その後の生育も順調に経過しました。

八月中旬以降、平年よりも低温で推移したため、雌穂の成熟期間が延び、収穫時期は計画よりも遅れました。早い作型では雌穂がやや小ぶりでしたが、その後の作型では平年並となり品質は良好でした。

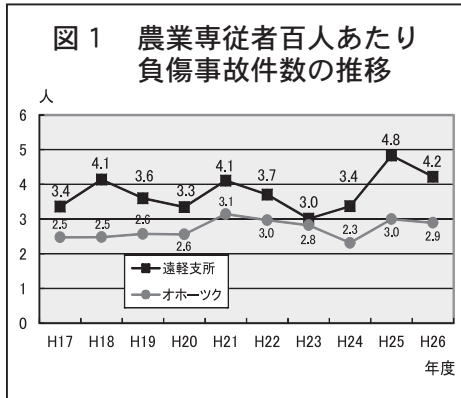
また、大きな被害を及ぼす病害虫は見られませんでした。

# 農家経営

## 農作業事故をなくそう!

### 一 地域の発生状況

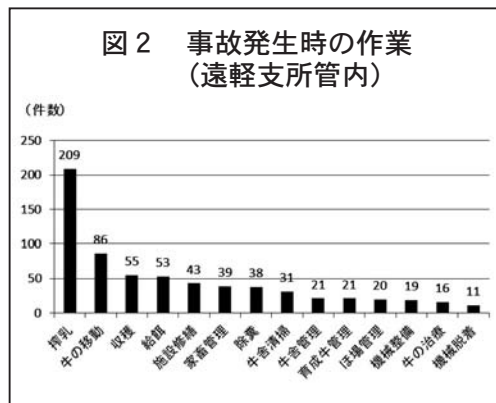
当該地域は十年間で約七六一件もの事故が発生しています。農業専従者百人当たり(十年平均)では北海道が二・一人、オホーツクが二・七人に対し、遠軽支所管内では三・八人と北海道の一・八倍も発生し、近年増加傾向で推移しています。(図一)遠軽支所管内は死亡事故も過去十年間に八件発生し、負傷事故とともに発生が多い地域です。



### 二 遠軽支所管内の事故の特徴

事故発生時の作業は、搾乳作業(二八%)が最も多く、特に牛に関する作業(牛の移動や給餌)で事故が起きています(図二)。

ます。主に牛が暴れることが発生要因となり(十三%)、転倒(約十五%)や挟まれる(約十五%)ことで負傷をしています。



### 三 安全を優先する作業へ!

安全は営農継続のためにも重要なポイントです。日々の作業を再確認しましょう。

- ①ミーティングで作業と危険箇所を確認。
- ②作業に集中しつつ適度に休憩。
- ③ほ育期から牛の体に触り、声をかけ、馴致する。
- ④牛に優しく接し、驚かせない。
- ⑤施設は整理整頓。
- ⑥点検整備をしっかりと行う。
- ⑦事故は自分におきるかもしれないと考え、声を掛け合う。

事故の状況は、各町より報告された「農作業事故報告」平成十七年(二六年)の状況七六一件を整理した。

# 理事会のあらまし

第10回理事会

(平成27年10月30日)

## ◇報告事項

1. 第16回J A組合長杯パークゴルフ大会結果について
2. 平成27年度J A共済コンプライアンス点検結果について
3. 組合員の異動状況について
4. 債権の償却について
5. 専門部会の開催結果について
6. その他



## ◇議案

1. 平成27年度賦課金の賦課徴収について  
原案通り承認されました。
2. マイナンバー制度施行に伴う規程類の変更について  
原案通り承認されました。
3. 冬の定期貯金キャンペーンの実施について  
原案通り承認されました。
4. 一日皆貯金の実施について  
原案通り承認されました。
5. 理事に対する資金の貸付について  
原案通り承認されました。
6. 定款52条9項に該当する資金の貸付について  
原案通り承認されました。
7. 定款52条9項及び利益相反取引に該当する資金の貸付について  
原案通り承認されました。
8. 出資金の増口・減口について  
原案通り承認されました。



## 退職者挨拶



ローソン遠軽南町店  
店長代理 山本 早苗

秋冷の候 皆様方におかれましては  
お変わりなくお過ごしのことと存  
じます。

さて、私事ではございますが、こ  
のたび9月末をもちまして退職させ  
ていただくことになりました。

顧みますれば、ローソン遠軽南町  
店オープン以来、16年間の長きに渡  
り、公私ともに大変お世話になりま  
したことに深く感謝申し上げます。ま  
た、今後も変わらぬご交誼のほどお  
願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のご健  
康とご多幸をお祈り申し上げ退職の  
挨拶とさせていただきます。

敬具



## 読者の声

やっと収穫作業も終わって、  
あとは畑起こしで今年の農作  
業も一段落です。

上を見れば切りがないです  
が、事故もなく元気に仕事  
が出来ることが感謝です。

(匿名)

収穫作業お疲れ様です。今  
年は収穫時期に雨風が多くて  
大変だったことと存じます。  
農作業事故に留意して畑起こ  
しをお願いいたします。

台風でデントコーンが倒れ  
た中、収穫を進めてくれたコ  
ントラクターの皆さん、あり  
がとうございました。

(匿名)

収穫が何とか終わって何よ  
りでした。

先日は、馬場さん、笹原さ  
ん、遠い所、お尋ねいただき  
ありがとうございました。年  
齢を重ねると色々問題が出て  
くるものです。

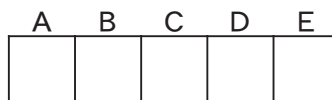
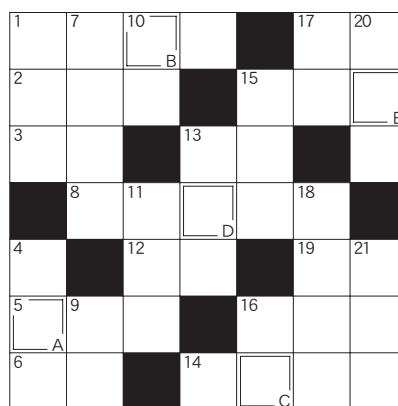
ご迷惑をおかけしますが、  
今後ともよろしくお願いいた  
します。

(匿名)

こちらこそ今後ともよろし  
くお願い申し上げます。



# プレゼント付きクロスワードパズル



10月号の答えは「ツルシガキ」でした。皆さん、収穫作業お疲れ様です。当選者は下記の方々です。  
 湧別町南兵村二区 原田 貞子さん  
 湧別町南兵村三区 武藤 秀子さん  
 札幌市東区 河村 英勝さん

## ～応募方法～

応募用紙に答え・住所・氏名を明記し、身近な話題・変わった出来事等を書き添えてFAXにてご応募下さい。正解者の中から抽選で毎月3名の方に、粗品をプレゼント致します。

締め切り **11月25日(水)**

### タテのカギ

- 1 書籍の本文の前に入れられるイラスト
- 4 火消しが火事場で振りました
- 7 お通し、先付けということもあります
- 9 1000なら3、10000なら4
- 10 リンゴを丸かじりすると残ります
- 11 カレンダーや手帳に書き込みます
- 13 サケやマスの卵の塩漬
- 15 昨日、今日、――
- 16 カヤなどを編んで作った雨具
- 18 太陽や月が輝く所
- 20 かかとのすぐ上にある出っ張り
- 21 版木に載せた紙を上からこする道具

領収書に収入――を貼った

### ヨコのカギ

- 1 枕元につるしてサンタクロースを待ちます
- 2 クリスマスイブにフライド――を食べた
- 3 切って植木の形を整えます
- 5 時刻を知るために見ます
- 6 スキーヤーが足に着けるもの
- 8 ダイニングテーブルのこと
- 12 地図記号は――
- 13 肉はぼたんと呼ばれます
- 14 気象用語では、ひょうより小粒な物を指します
- 15 運転免許証や保険証で証明すること
- 16 年越しに付きものの種類
- 17 16世はマリー・アントワネットの夫

## 秋の農事部懇談会開催について

例年実施しております秋季農事部懇談会を下記の日程により開催いたします。日程上、都合の悪い場合は、本所営農課若しくは各支所までご連絡お願いいたします。

### 【秋季農事部懇談会日程】

	午前 10:00~12:00	午後 13:30~15:30
11月30日(月)	屯市・5の2・5の3 JA本所会議室	4の3 JA本所会議室
12月1日(火)	開盛・札富美・旭 JA本所会議室	4の1・4の2 JA本所会議室
12月2日(水)	富美・上富美 富美住民センター	5の1 5の1公民館
12月3日(木)	遠軽・学田・清川 社名淵・瀬戸瀬第1, 2 JA遠軽支所会議室	安国・生田原・清里 JA生田原支所会議室
12月4日(金)	丸瀬布・白滝 白滝総合センターコピエ	予備日

# JAバンクウインターキャンペーン2015

キャンペーン期間: 11/2~12/30

JA BANK WINTER CAMPAIGN 2015

期間中、新規で定期貯金をご契約  
いただいた方に、ビッグチャンス!!

## JAバンク ウインターキャンペーン2015

キャンペーン期間  
2015年11月2日▶12月30日 水

正組合員・准組合員とその家族の方に限り、金利上乗せいたします。  
※本キャンペーン対象の定期貯金は、JAバンクの店頭窓口にてお申し込みください。

●10万円以上の新規、又は増額書替	●20万円以上の新規、又は増額書替
店頭金利 1-3年 定期 <b>5倍</b>	店頭金利 1-3年 定期 <b>10倍</b>
10月26日現在 (税引後0.119527%)	10月26日現在 (税引後0.239055%)

さらに キャンペーン期間中に  
ご契約いただいた方には **先着で**  
ちよリス **プレゼント** (数量限定)

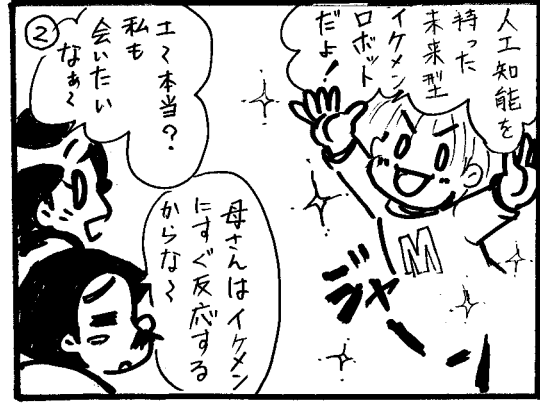
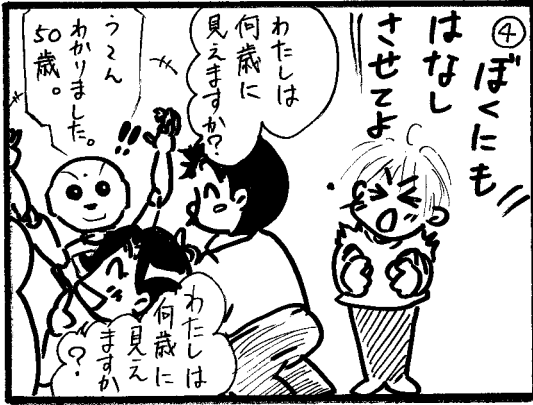
JAえんゆう金融課

【本 支 所】☎01586-2-2160 【中湧別支所】☎01586-2-2004 【雄 鷲 支 所】☎0158-42-7221  
【丸 網 支 所】☎0158-47-3311 【生 田 支 所】☎0158-45-2221

「皆さんからの定期預金  
お待ちしております〜あ!」(郁子・夕莉)



定期貯金はJAえんゆうにお任せ下さい!



第187号ペンパーくん参上

いもたま作造くん

作: HIDETO  
絵: HISAMI